

レバーハンドル 固定方法

該当品番：

SP-52-X1mk2



1. 商品の仕様

使用によって化粧カバー部分が外れてしまった場合、以下の手順で再度、レバーハンドルの取付作業を行ってください。

※ 誤って混合栓の出湯先から出湯しないように止水栓を締めて作業してください。

2. 化粧キャップを取外す

化粧カバーの上部にある化粧キャップを取外します。
手で取外せない場合、工具を使用して傷を付けないように取外してください。
工具でも難しい場合、先の細いL型の工具で裏側から化粧キャップを押し出すようにすると、取外できます。

※ 化粧キャップは紛失しないようにご注意ください。

3. 六角ネジを増し締めする

六角レンチ（2.5mm）を使用し、奥にある六角ネジを時計回りに回して、本体にしっかりと取付けてください。

※ 六角ネジの取付が緩いと、再度、化粧カバーが外れてしまいます。
六角ネジが緩まないようにしっかりと締めてください。

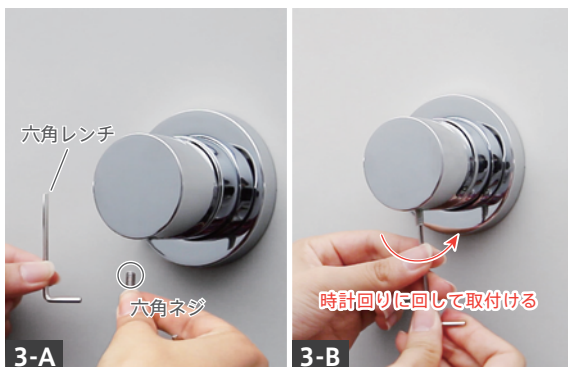
4. 動作確認

化粧カバーがしっかりと取付いているか確認してください。
取付作業後、止水栓を開けてください。

レバーハンドル 固定方法

該当品番：

SP-52-X1



1. 商品の仕様

使用によってレバーハンドル部分が緩くなり、がたつきが起きたり、レバーハンドル・化粧カバーが外れてしまった場合、再度、レバーハンドルの取付作業が必要になります。

2. レバーハンドルのパーツを分ける

レバーハンドル部分は、反時計回りに回すと取外できます。取外したレバーハンドルの先端部分である六角ネジを手で回し、レバーハンドルから取外します。手で取外せない場合は、工具を使用して取外してください。

※ 六角ネジは紛失しないようご注意ください。

3. 六角ネジを化粧カバーに取り付ける

六角レンチ（2.5mm）を使用し、六角ネジを時計回りに回して、本体にしっかりと取付けてください。

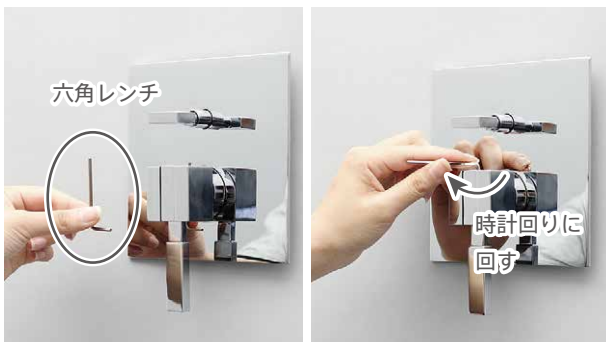
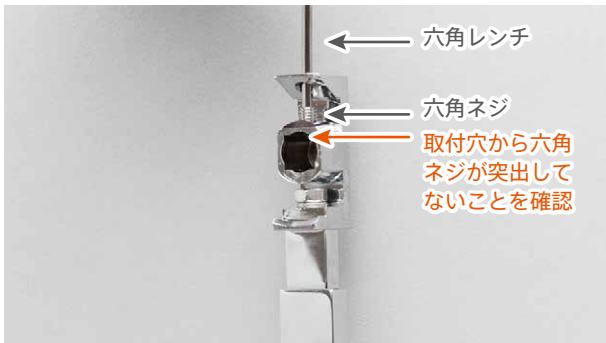
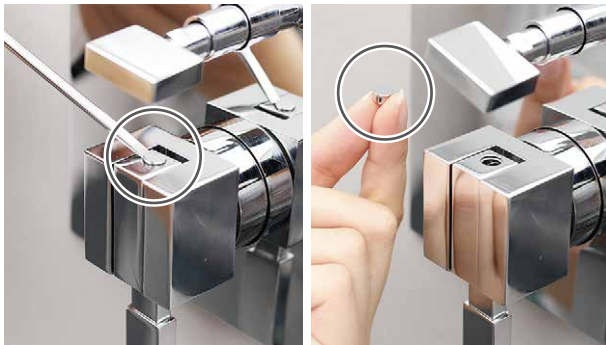
※ 六角ネジの取付が緩いと、再度レバーハンドルががたついたり、化粧カバーが外れてしまいます。六角ネジが緩まないようにしっかりと締めてください。

4. レバーハンドルを取付ける

レバーハンドルを時計回りに回して、しっかりと取付けてください。

混合栓レバーハンドルの取付手順

対応商品：SP-35-X2、SP-54-X1、SP-54-X2、SP-58-X1、SP-58-X2



使用頻度によって、レバーハンドルが混合栓本体から外れた場合、再度取付作業を行ってください。

※取付作業には、六角レンチ（2.5mm）が必要になります。

レバーハンドルの上部に化粧カバーが付いている場合、レバーハンドルや本体を傷つけないようにマイナスドライバーや専用の工具などを使用して取外してください。

※レバーハンドルの種類によっては、ハンドル下部に化粧カバーが付いているものや、化粧カバーが無い商品もありますが、レバーハンドルの取付の構造は同じであり、作業内容は同様です。

レバーハンドルの裏側の構造

小さな六角ネジをレバーハンドル上部の穴から六角レンチを使用して締めることにより、レバーハンドルを固定させています。本体へ取付ける場合、六角ネジが取付穴から突出していないかご確認下さい。

※突出した状態で無理に本体へ取付けると、ネジの固定が不安定になり、レバーハンドルが外れやすくなってしまいます。

レバーハンドルを本体へ取付け、六角レンチ（2.5mm）を使用して時計回りに回して六角ネジをしっかりと締めてください。

※六角ネジの締め方が緩いと、レバーハンドルが外れやすくなります。

化粧カバーがある場合は、化粧カバーを取付けて、作業完了です。